


令和5年9月10日(日)  
第33回 信行寺仏教講座




善導大師

矜哀定散与逆悪  
光明名号顕因縁

『観経』が注目され、  
中国の著名な学僧(諸師)たち  
が様々に解釈していた

当時の諸師の中で**ただ独り**、  
釈尊が『観経』をお説きになっ  
た**真意を明らかにされた。**



こ こん かいじょう  
古今楷定

善導独明仏正意

観経 悪人であっても、  
念仏すれば浄土に往生できる。

諸師1 凡夫でさえ行けるのだから、  
程度が低い浄土なのだろう。

諸師2 すぐには往生できない。  
遠い未来の話だろう。



善導大師

善人も悪人も  
念仏すれば、  
命を終えると  
**すみやかに  
勝れた浄土に  
往生できる**

現代語訳  
善悪のすべての人を哀れん  
で、光明と名号が縁となり  
因となってお救いくださる  
と示された。

書き下し  
定散と逆悪とを矜哀して、  
光明・名号の因縁を顕す。

95 94  
光明名号顕因縁  
矜哀定散与逆悪

深くあわれむ  
(仏の慈悲の心)

何を?

定散  
の人

逆悪  
の人

矜哀定散与逆悪  
(誰が救いの目当てか)

『観経』に  
説かれる

## 定散 の人

**定善** 心を集中させて、  
阿弥陀仏や浄土を観る

**散善** 心が散り乱れた状態で  
悪を止めて善を修する

↓

自力で善を積み重ねる人

## 逆悪 の人

人倫や仏道に逆らう5つの重罪

**五逆**

①殺父 ②殺母 ③殺阿羅漢  
④出仏身血 ⑤破和合僧

身・口・意(心)による10の悪

**十悪**

(身)①殺生 ②偷盗 ③邪淫  
(口)④妄語 ⑤綺語  
⑥悪口 ⑦兩舌  
(意)⑧慳貪 ⑨瞋恚 ⑩邪見

## 矜哀

深くあわれむ  
=慈悲の心

善人 悪人

**定善** **散善** **与(と)** **五逆** **十悪**  
**and**

自力で善を積む  
→ 仏の願いに  
気づかない

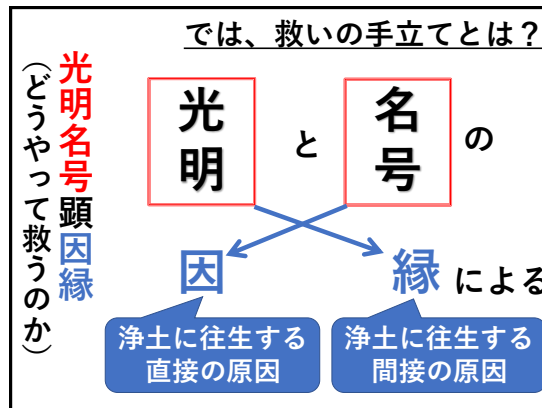
散善もできない  
→ 悪にひがんで  
仏を見失う

善人・悪人に救いの手を差し伸べる

お釈迦様が弟子の周利槃特(しゅりはんどく)に語った言葉

自分が愚かであることに気づいている人こそ、本当の愚か者なのです。

愚かであるのに自分は賢いと思っている人こそ、本当の愚か者なのです。



## 光明

正信偈  
第11~16句

・十二光

普放無量无边光 無礙無对光炎王  
清浄歓喜智慧光 不断難思無称光  
超日月光照塵刹 一切群生蒙光照

・撮め取って捨てない

観経 一々光明遍照十方世界  
念仏衆生攝取不捨

「浄土和讃」 弥陀経讃

十方微塵世界の  
念仏の衆生をみそなはし  
攝取して捨てざれば  
阿弥陀となづけけたてまつる

左訓 ←

「撮めとる。  
ひとたびとりて  
永く捨てぬなり。  
撮はもの逃ぐるを  
追はへとるなり。  
撮はをさめとる、  
取は迎えとる」

(註184頁)

光明

わたしたちを  
浄土へ導き取る  
原因のひとつ

炎王  
無称光  
照

い

一々光明遍照十方世界  
念仏衆生攝取不捨

六字名号

名号

(仏より与えられ)

- ・聞く
- ・称える
- ・信心となる

南無阿弥陀仏

六字名号

名号

わたしたちが  
浄土へ生まれる  
直接の原因

南無阿弥陀仏

例えば…

因 + 縁 → 果

(直接の原因) (間接の原因) (結果)

聞く  
称える  
信心

名号

与える

光明

包み・育て  
迎え取る

阿弥陀仏の  
浄土

因 + 縁 → 果

### 阿弥陀仏の救い

聞く  
称える  
信心

- ・(仏)…私に**名号**を与える  
= 浄土へ生まれる  
種となる(因)
- ・(仏)…私を**光明**で照らす  
= 無条件で包み、念仏する者へ育て  
浄土に迎え取る(縁)  
→私たちを浄土へと導く

矜哀定散与逆悪  
光明名号顕因縁

現代語訳

善悪のすべての人を哀れんで、  
光明と名号が縁となり因となっ  
てお救いくださると示された。



私の全人格を包み込み、浄土の  
悟りへと導くはたらき。それが  
「南無阿弥陀仏」